2013 (平成 25) 年度羽村市図書館が実施した図書館評価に対する意見書

羽村市図書館協議会会長 塚原 博

1. 図書館評価についての概観

羽村市図書館は 2012 年度について、『図書館評価のためのチェックリスト改訂版』(日本図書館協会 以下、『チェックリスト』という)を用いて図書館の運営に関わる自己評価を実施した。この『チェックリスト』は市立図書館等の職員が図書館の経営・活動の現状について自己点検を行い、改めるべき問題点を見出すためのものである。

今回、図書館から『チェックリスト』項目に羽村市図書館にそぐわない点があるとして、図書館協議会に評価法の検討の依頼があった。図書館からいくつかの項目が指摘されたが、①全体の項目数からすると数パーセント程度である、また、②現在、評価項目の7割程度の達成率である、③元々図書館が、2008年6月改正の図書館法第7条3「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の改善を図るために必要な措置を講ずるようつとめなければならない」に基づき、2010年度に他の評価法も検討した上で採用したものである、④図書館にこの評価法に変わる代案がない、⑤同じ評価法を用いると比較しやすいなどの理由から、今年度も『チェックリスト』を用いて評価が行われた。

なお、今年度、図書館本館について来館者調査「羽村市図書館利用者アンケート 2012」 が実施されたことは高く評価したい。

2. 羽村市図書館が実施した自己評価等に対する意見

2.1 全体的な評価結果について

今年度の羽村市図書館の全体的な図書館経営・活動に対する評価結果は、昨年度 70.2% と全く同じで、全く前進していないものになっている。これまで、2009 年度 66.9%、2010 年度 67.8%、2011 年度 70.2%と毎年度改善の努力が見られたが、今年度は全く進展がみられず、停滞している。僅かでも、80%~90%の比率へ向かって、毎年度改善の努力を図っていくことが肝要である。

図書館経営・活動に対する各項目別の評価結果のうち、「開館時間・休館日」100%、「相互協力」85.7%は大変よい。しかし、「基本的事項」53.8%、「施設」50.0%、「経費」0%は評価が大変低く、特段の改善が必須である。次いで、「職員」69.2%及び「図書館資料」60.0%は4年間全く変化がなく、70%台に引き上げるようにしたい。「図書館サービス」74.6%、「広報」75.0%とも80%台への改善が望まれる。

2.2 各項目別の評価について

2.2.1. 基本的事項 「基本的事項」は53.8%で低い評価である。

図書館基本計画、あるいは、図書館整備計画の策定が必要である。

図書館協議会は、定例会開催年5回以上が求められている。現在の3回から4回開催へと一歩前進することが望まれる。

住民参加の方法として、利用者懇談会の開催の必要性は、第1回『答申』でも述べられ おり、2010年度に、利用者懇談会は"以前実施していた経緯もあり、開催の方法等を工夫 して再開しては"と述べられているように、積極的に開催していくことが必要である。

2.2.2 図書館サービス 74.6%との評価であり、80%台に高めたい。「予約サービス」、「団体貸出」、「学校・学校図書館との連携」、「集会・行事」、「レファレンス・情報サービス」 については、更にサービス内容の充実を図りたい。

学校図書館とのシステム構築は、今回の図書館システム更新に伴い期待されていたが、 実施されず、機を逸した感がある。今後の取組みに期待したい。

市民への資料案内を充実させる方法である"フロアーワーク"は、すぐにでも取組めるサービスであり、積極的に実施しすることが肝要である。特に司書はフロアーに出て、一人一人に対応した読書案内・書架案内・情報提供を行うと共に、安全確認をも行うことが重要である。パンフレットなどの紹介も併せて行って戴きたいことは昨年度も述べた。「児童サービス」においては、一人一人の子どもへの対応を更に進めることが必要である。児童への"フロアーワーク"を強化し、将来を担う羽村の子どもたちを楽しい本の世界、

「ヤングアダルトサービス」は、専任の司書の配置を考慮し、ヤングアダルト司書であることがわかるように図書館側からアピールして、中学生・高校生の読書離れの解消に向けて図書館利用を充実、促進して行くことが必要である。

図書館利用へ誘うことが非常に重要である。読書から喜びを得るための手助けとなろう。

「高齢者」・「障害者(児)」・「入院患者(児)へのサービス」「多文化社会サービス」は、進展が全くといい程見られていない。「手話・点字のできる司書」の養成や、「音訳・点訳サービス」、「来館しにくい障害者への来館の手助け」、「入院患者への配本サービス」、「在住外国人向けの利用案内・申込書の用意」、これらの「図書館サービスの広報」、「宅配サービスの拡充」などはすぐに着手すべき事項である。「基準」では、新たに高齢者・障害者への"代読サービス"が盛込まれており、早急かつ積極的な取り組みが肝要である。

- 2.2.3 相互協力 85.7%と大変よい評価を得ている。
- 2.2.4 開館時間・休日 100%の評価で非常によい。
- 2.2.5 広報 75% との評価である。「図書館だより」は年 2 回から年 4 回への増刊が望まれる。第 1 回『答申』以来、述べられているが、"新聞の地方版に日常的に図書館の情報を提供していくこと"は、すぐにでも取組めることであろう。
- 2.2.6 図書館資料 60.0%の評価結果であり、資料費が減少し図書の購入が減少している。図書は、開架冊数の七分の一以上の増加冊数を確保することが必要とされている。例年述べているように、分室は高齢者も利用できることを PR し、一般書も含めて最低3万冊を揃えたい。雑誌は、新しい情報の提供媒体であり、今年度雑誌購入費予算が増加したことは高く評価したい。なお、第1回『答申』で、300種程度揃えることが謳われている。
- 2.2.7 職員 69.2%の評価である。『基準』においては、館長に司書有資格者を任命することが求められている。嘗て、図書館法の最低基準に示されていたが、司書資格を有する館長の配属が望まれる。正規職員の司書率は、70%以上にすることが求められている。
- 2.2.8 経費 0%という最低評価である。当面一般会計の1%以上とすることが望まれる。
- 2.2.9 施設 分室は、入口の段差解消、老朽化の改善などが望まれている。『公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準 活用の手引き』(日本図書館協会 2014)では、目標基準例として、羽村市とほぼ同じ人口5万4千7百人規模で、図書館数2.3館、移動図書館1台の設置が示されており参考にして戴きたい。

3. まとめ

羽村市図書館は、赤ちゃんから高齢者までの市民に活発に利用されており、図書館本館の来館者調査ではよい評価を得ている。今後、サービスが及んでいない地域を含めて全域サービスを行うための環境づくり、優れたサービスを行う鍵を握る熱意と情熱のある優れた正規職員の司書率の増加を配慮し、フロアーワークの推進、代読サービスや多文化サービスの着手等々も視野に入れて、さらなる図書館経営と活動の向上を図っていただきたい。

図書館評価のためのチェックリスト 改訂版

1. 基本的事項 (1) 図書館奉仕 ① 「図書館の自由に関する宣言」など図書館奉仕の基本的な理念を らせているか。 a. 知らせている c. 知らせていない	を住民に知 a
(2) 図書館整備計画(4条) ① 図書館整備計画があるか。 a. ある b. 策定中 c. ない (ア) 整備計画の策定に図書館が参画しているか。 a. している c. していない (イ) その整備計画は自治体の総合計画に盛り込まれているか。 a. 盛り込まれている c. 盛り込まれていない (ウ) 整備計画に基づいて整備が進められているか。 a. 進められている c. 進められていない	
(3) 図書館協議会(5条) ① 図書館協議会はあるか。 a. ある b. 設置を検討中 c. ない (ア) 実際に図書館を利用している人を委員に委嘱しているか。 a. している b. 検討中 c. していない (イ) 図書館協議会の定例会は年間何回開催しているか。 a. 5回以上 b. 3~4回 c. 2回以下 (ウ) 図書館協議会に諮問しているか。 a. している c. していない (エ) 委員から図書館奉仕についての具体的な提言が出るか。 a. 出る c. 出ない	a b a a
 (4) 住民参加の方法(5条) ① 利用者懇談会を開いているか。 a. 開いている c. 開いていない ② 事業の企画にあたって住民の声を聴いているか。 a. 聴いている c. 聴いていない ③ 図書館の経常的な業務の一部をボランティアにゆだねていること a. ない c. ある 1 小計 a: 7 / 13 b: 1 / 4 c: 2 / 13 	
2. 図書館サービス (1) 図書館システム(9条) ① 図書館は複数あるか。 a. 複数館 b. 単館と移動図書館 c. 単館 ② 固定施設を中心とした半径1km圏で、自治体区域可住地面積の一しているか。 a. 7割以上 b. 5割以上 c. 5割未満	a 何割をカバ a

	3	移動図書館はあ a. ある	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	画中 c	<i>†</i> 21.5				С
(2)	物	流体制(14条)	D. <u>A</u> [四十 5	. 40,				
\ _/	1	連絡配本車はあ	らるか 。						а
		a. ある		画中 c					
			に専任担当			7	またはい	+-1 >	С
			限員がいる は毎日定時				c. 専任はい	ない	
			・は毎日た时				巡回		а
		о. _Г .	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-	. 毎日は巡	. – •	. —		
(3)	個	人貸出(15,24条)							
	1	初めて登録する				ても受付	けけることがっ	できるか。	С
	2	a. でき 利用者が貸出券	_		. できない 出している	4 \			
	(利用有が負出を a.して			していな				а
	3	貸出方式は利用	君の読書の	秘密が	守られるよ	うになっ	っているか。		а
	4	a. 守ら 貸出冊数を制限			. 守られな	٠٠١			b
	•		していない		以上	c. 4∰	·以下		Б
	⑤	図書以外に貸出	している資料	はある	か。				а
		a. ある			はいてい	7 [44:111	-1,4,1,	
		ア雑誌	•		貸出している			していない	
		イ. カセット・テーフ			登出している			していない	
		ウ. コンパクト・ディ			賞出している			していない	
		エ. ビデオ・カセッ	F•DVE		は出している	_		していない	
		才. 紙芝居			登出している			していない	
		カ. 絵画(複製を含			貸出している	ර]	していない	
	6				± 7				С
		a. ない ア. 辞書類			. ある 貸出す		一部貸出す		出さない
		イ. 百科事典類			当出す		一部貸出す		出さない
		ウ.事典類			当出す		一部貸出す		出さない
		エ、ハンドブック、イ	更覧類		当出す		一部貸出す		出さない
		才. 図鑑類			当出す		一部貸出す	<u> </u>	出さない
		力. 白書・統計書類	須		当出す		一部貸出す		出さない
		キ. 年鑑類			当出す		一部貸出す		出さない
		ク. 年表類			当出す		一部貸出す		出さない
		ケ. 豪華本、美術	書等	<u> </u>	登出す		一部貸出す	 貸出	出さない
		コ. 個人全集類			当出す		一部貸出す		出さない
		(ア) 貸出用に参	考図書の複	本を用意	意している。	<u></u> か。			С
		a. して	_		していな	い			
	7	返却図書の配架			-	či	7		С
		a. 職員	がしている	С	.利用者か	いししい	'ବ		

(4)	1		に閲覧席を設けているか。 a. 設けている c. Dみの自習室を設けているか。 a. 設けていない c.	(16条)	а
(5)	1)	利用者	4,25条) 内(読書相談)の窓口が利用者(a. 明示している c. から相談を受けたときすぐ対応 a. 対応できる c. フロアーワークをしているか。 a. している c.	明示していない できるか。 対応できない	a a
(6)	1 2	予約制 予約申 どのよう 都立図 国立国	ス(24,26条) 度のあることを明示しているか。 a. している c. 込書は利用者の分かりやすい。 a. 置いている c. な本でも予約を受付けている。 a. 受付けている c. 書館から必要に応じて図書を借 a. 借りる c. 会図書館の「図書館間貸出」制 a. 加入している c. 立国会図書館が負担 c.	していない ところに置いているか。 置いていない か。 受付けていない 時りるか。 借りない 度に加入しているか。 加入していない 区送料を誰が負担しているか。	а а а
(7)	1	(ア)貸	地域文庫、読書グル―プなどへ a. している c. 出限度冊数や期間は利用団体 a. している c. 本貸出図書は配本しているか。	していない の希望に応じて柔軟に対応しているか。 していない	a
(8)	 (1) (2) (3) 	レファレ 参考資 レファレ 寄せら	ンスの窓口にいつも担当者が a. 居るようにしている c. れた質問や相談が図書館ではで 専門家を紹介することがあるが	出していない。 。 設けていない 居るか。 居ない 答えにくいものであっても、適当な専	a a a
	5		書館など他の図書館の所蔵資 揺っれているか。	ない 料をインターネットで検索できる設備・ されていない	а

	\sim		が外	ト部のデータベース等	にア	クセスできる検索用端末機を備えてい	а
	•	るか。	a.	備えている	C	いない	
(9)	<u> </u>			青少年サービス(18条)		亚 4、	
	(1)		a.	録手続きに証明書類 要らない	С	. 要る	С
	2	子どもの		約に制限を設けている 設けていない			С
	3	子どもの)本	の選択基準があるか ある	0	ない	а
	4	児童室(ご しているか	コー			: ない と示は子どもに分かりやすいように配慮	а
	(5)		a.			. 一般と同じにしている ナの行事を定期的に行っているか。	а
			a.	行っている	С	. 行っていない	
	(6)	青少年□		⊦の行事や講座を行っ 行っている		るか。 . 行っていない	а
(10	· _ •			書館との連携(18条)	_		
	(1)	学校図書		宮へ資料の貸出をして している		か。 . していない	а
	2	学校図書		官にブックリストやお知 配布している		などを配布しているか。	а
	3	学校図書	書館	宮の担当者との交流を	定其	目的に行っているか。	а
	4	学校や約	力租		かけ	. していない てお話し会やブックトークを行っているか。 - たっていない	а
/11	\ 占	·₩\ ≠ Γœ		行っている			
(11) ₌		大き	者などへのサービス(1 な資料を意図的に収	集し	ているか。	а
	2	拡大鏡や		収集している st眼鏡、あるいは拡大		. 収集していない 機を備えているか。	а
	3		a.		С	. 備えていない	а
	_		a.	居る	С	. 居ない	
	4)		a.	このできる職員は居る 居る	С	居ない	С
	⑤	障害者		もの有無にかかわらず 利用できる		{者サービスを利用できるか。 . 利用できない	а
	6	対面朗語	売サ	ビスをしているか。 している		していない	а
		(ア) 対面	5朗]読サービスは予約な	しで	も利用できるか。	С
	7	点訳や	計	利用できる マサービスをしている <i>セ</i>	ر ۱		а
	8	来館しに		している い障害者のために自写		. していない 本をしているか。	а
	9		a.	している い障害者のために来食	С	していない	С
	<i>3</i>	小畑しい		している			Ü

	10	病院			る人のため る	-			か。		С
	(12) § ① ② ③	在E 外国	日外国 国人向 国人向	a. 用意し けに図書 a. してい けに母認	:))利用案内 ている ・館サービ る ・で著された ている	c. スの広報 c. た資料を	用意してい をしている していない 収集してい	ハない か。 ヽ いるか。	るか。		c c
	① ② ③	集会 (ア) (イ) 講演 住員	会 集 集 会 団 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	a. できる 室は無名・ 選示平の共催 a. 平共催し a. と	込みは当日 ŀか。 『原則	にできる; c. sし会なと c. cいるか。	できない 有料が原 の行事を 平均月1回	月に1回 回未満 い		しているか。	a a a
3.	相互協 (1) 本 ① ② ③	相互協 近随 地址 相2	紫の公 或内の 互協力	a. 結んで 大学・短 a. してい の窓口を	官との間でいる いる 大図書館 ^会 る 1か所でし	c. 等との間で c. っているか	結んでいた で相互協力 していない 、。	ない]制度をi v	確立してい	いるか。 一していない	а
	(2) 相 ① ② ③	相互相互	互貸借 互協力: 互貸借	a. 定期的 で必要な	いるか。 いる	ンて相互貸 いる c. 図書館が	各館で行 負担してし	輸送を定っている いるか。		·っているか。	a a
	(3) 関		椽機関	の連携(5 への紹介 a. できる	52条) ↑状はすぐ		きるか。 できない				а

4.	開館時	間、休館日(23条)						
	1	夜間開館をして	いるか。					а
		a. して		c. ს	ていない			
	2							а
			している		館してい			14 - T
	3,		開館の際の職員	極制は、	半日とあ	まり遅い	いのない体制が約	園めて <u>a</u>
	· ·	Nるか。 a. 組め	テハス	。 幺日	めていな			
		a. 和40.	している	C. 和	a) Cura			
5.	広報(35	条)						
٠.	(1)	た) 定期的に館報を	発行しているか	0				а
	O		している		行してい	ない		
	2	自治体の広報約	氏や地域テレビを				0	а
			している					
	3	新聞の地方版に					ָיע ,	С
			している		供してい	ない		
	4	新着図書リストる				, .		а
		a. 発行	している	c. 発	行してい	ない		
	3~1	5 小計 a:	12 /14	h.	/ 1	c:	2 /14	
	<u>5 (</u>	<u>/ // il a.</u>	12 / 14	υ.	/ 1	<u>U.</u>	2 / 14	
6.	1	集方針・選択基準 資料収集方針を ア)資料収集方 イ)資料収集方 イ)資料収集方 は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、 で は、	るよび資料選択基 で化している で針および資料選 している で針および資料選択を得ている	c. 成 選択基準 c. 公 選択基準 c. 承 選択基準	文化して を住民に 開してい ま教育委 認を得て は必要の	いない 公開して は 会い い 会 い る で の で ひ な い の で い で い で い の で い の で い の で い の で の で	承認を得ている; 定しているか。	a a b b
	(a) 88 t	D 国 表 / 4 o 夕 〉 次 :	씨# # /oo oə⁄ə\	Lubr#	<i>**</i> *□□/40	40/7\		
	_	B図書(13条)、資語 関加図書に対す						
	1	開架図書に対す a. 1/7		yの制合 c. 1/		ついいい。		С
	(2)	どの地域館も開	-					С
		a. ある		のエめる c. な				U
	3	中央館では雑誌						b
			重以上 b.		-	. 200種:	未満	
	4	どの地域館も雑	誌を100種以上原	購入して	いるか。			С
			種以上 b.			. 50種オ	≒満	
	⑤	地方行政資料を						а
		a. 大剖	ß分を収集 b.					
		7 A D. L. A. A. C. C.			収集でき	ていなし	۸,۱	
	(6)	その地域の出版			- d o #=			b
		a. 入剖	3分を収集 b.		:似集 収集でき	・ナーハナショ	`	
	(7)	政党機関紙(誌)			水未じる	(0.4)	, ·	а
	\mathcal{D}		している		集してい	ない		а

(3)		料の組織化(46-49条)	
	1	資料の整理は統一的な基準と方法で行っているか。	а
		a. すべてを統一的に処理 b. 一部の資料を統一的に処理	
		c. 各館独自	
		(ア) どのサービス拠点(移動図書館を除く)からでもすべての所蔵資料を検索	а
		できるか。	
		a. すべて検索でき~ b. 図書・雑誌だけ検索できる	
		c. すべてできない	
	2	収集した地域に関する資料・情報の目録、データベースを作成しているか。	а
		a. している c. していない	
	3	開架図書の更新(閉架への移動)を日常的に行っているか。	а
		a. 行っている c. 行っていない	
	<u>6</u>	小計 a: 9/15 b: 3/7 c: 3/15	_
			<u> </u>
7.職	員(87-91条)	
	1	専門職員の採用は公募しているか。	а
		a. 公募している c. 公募していない	
	2	採用試験の面接に館長は立ち会っているか。	а
		a. 立ち会っている c. 立ち会っていない	
	3	専門職員の比率は何%か。	b
		a. 70%以上 b. 50%以上 c. 50%未満	
	4	館長は正規職員か。	а
	O	a. 正規職員 c. 嘱託職員	<u> </u>
	⑤	館長は専任職員か。	а
	•	a. 専任職員 c. 兼務職員	<u> </u>
	6)	館長は司書(司書補)有資格者か。	С
	•	a. 有資格者 c. 無資格者	
	(7)	館長は図書館運営の基本方針を職員に徹底させているか。	а
	•	a. 徹底させている c. 徹底できていない	_ ~
	8	「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」が臨時(非常勤)職員を	а
	•	含むすべての職員に周知されているか。	и
		a. 周知されている c. 周知されていない	
	9	全職員を構成員とする職場会議を開催しているか。	а
	•	a. 開催している c. 開催していない	и
	(10)	職員は職場内で研修の機会が与えられているか。	а
	(IU)	a. 与えられている c. 与えられていない	а
	(11)	は図書館業務について職場外研修の機会が与えられているか。	а
	U)	職員は凶音路未務について職場が前թの機会が与えられているが。 a. 与えられている c. 与えられていない	а
	(12)		С
			C
		いるか。 a. 補償している c. 補償していない	
	12	111111111111111111111111111111111111111	
	(13)	経常的な仕事に臨時(非常勤)職員を充てることのない体制になっているか。 a. なっている c. なっていない	С
		a. なっている C. なっていない	
o 奴	弗 /	92-95条)	
〇.作生	(1)	92-95米) - 人件費を含む図書館予算は一般会計の1%以上を占めているか。	b
	U	入件負を含む凶者照了昇は一般云前の1%以上を占めているか。 a. 1%以上 b. 0.7%以上 c. 0.7%未満	Ŋ
		a. I//以上 D. U.///以上 C. U.////不/问	

9.施 設(96-99条)

① 全館の施設設備は障害者が健常者と同様に利用できるよう整備しているか。 c

a. 整備している

c. 整備できていない

а

② 集会室は開館時間外でも利用できるか。

a. 利用できる c. 利用できない

<u>7~9</u> 小計 a: 10 ∕16 b: 2 ∕2 c: 4 ∕16

集計票

<u>āl</u>	示					
	項目	主たる	従たる		回 答 肢	7
	块 口	設問	設問	а	b	С
1	基本的事項	6	7	7 /13	1 / 4	2 /13
2	図書館サービス	54	9	47 /63	1 / 7	15 /63
3	相互協力	7		6 / 7	/ 1	1 / 7
4	開館時間,休館日	3		3 / 3	/	/ 3
5	広 報	4		3 / 4	/	1 / 4
6	図書館資料	11	4	9 / 15	3 / 7	3 / 15
7	職員	13		9 / 13	1 / 1	3 / 13
8	経 費	1		/ 1	1 / 1	/ 1
9	施設	2		1 / 2	/	1 / 2
	合 計	101	20	85 / 121	7 /21	26 / 121
		割	合	70.2%	33.3%	21.5%